



東武鉄道 & 南海電鉄が沿線情報紙で初コラボ !!

「日光」 & 「高野山」東西の世界遺産を相互に紹介！

東武鉄道株式会社（本社：東京都墨田区 社長：根津嘉澄）と南海電気鉄道株式会社（本社：大阪市浪速区 社長：亘 信二）では、互いの沿線のPRを行うことを目的として、共同で両社沿線情報紙でのコラボ企画を展開し、旅客誘致を図ります。

東武沿線は、東京スカイツリータウン®のある押上から羽田空港・成田空港へのアクセスが便利であり、南海沿線は、大阪市中心部の難波から関西空港へのアクセスが便利であるなど、関東と関西の相互誘客を図りやすい環境にあります。また、東武沿線には東照宮をはじめとした「日光の社寺」があり、南海沿線には「高野山（こうやさん）」があるなど、両社沿線には東西を代表する世界遺産があります。

そこで、空港へのアクセスが便利で、世界遺産へのアクセスを担う東武と南海が、両社の情報誌7（7・8）月号にて日光、高野山の魅力を紹介するコラボ企画を展開することによって、関西のお客さまを日光へ、また首都圏のお客さまを高野山へ、それぞれ誘客いたします。

なお、東武と南海が情報紙を使ったコラボ企画を展開するのは初めての試みです。

概要は別紙のとおりです。



東武は「TOBU MARCO」で「高野山」を紹介



南海は「NATTS」で「日光」を紹介

《別 紙》

1. 内 容

東武鉄道の沿線見聞録「TOBU MARCO」で南海沿線の「世界遺産・高野山」を、また、南海電鉄の沿線情報誌「NATTS」で東武沿線の「世界遺産・日光」をそれぞれ紹介することで、首都圏と関西圏との相互誘客を図ります。

2. 発行日

- 「TOBU MARCO」 平成26年6月25日（水）
- 「NATTS」 平成26年7月1日（火）

【ご参考】

- 「TOBU MARCO」
 - ・発行部数 6万7千部
 - ・配布場所 東武鉄道各駅ほか
 - ・発行主体 東武鉄道(株)

- 「NATTS」
 - ・発行部数 22万部
 - ・配布場所 南海電鉄各駅ほか
 - ・発行主体 南海電気鉄道(株)



東武沿線見聞録「TOBU MARCO」での「世界遺産・高野山」紹介ページ



南海沿線情報誌「NATTS」での「世界遺産・日光」紹介ページ

以上